

## ◆Virtual COM の設定と COM\_Text の利用-MD708 用

### ■その 1 : Virtual COM の設定

1. データ「VCOMsoft-md708.zip」をダウンロードしてください。

URL : [https://media9.co.jp/m\\_tuhan/support/](https://media9.co.jp/m_tuhan/support/)

※付属の CD の場合は、パソコンにセットしてください。

2. バrcodeリーダーMD708 を PC に接続して下さい。

3. 下記のバrcode 1 と 2 をスキャンしてください。



1.VCOM I/F 切替



2.バイナリデータ

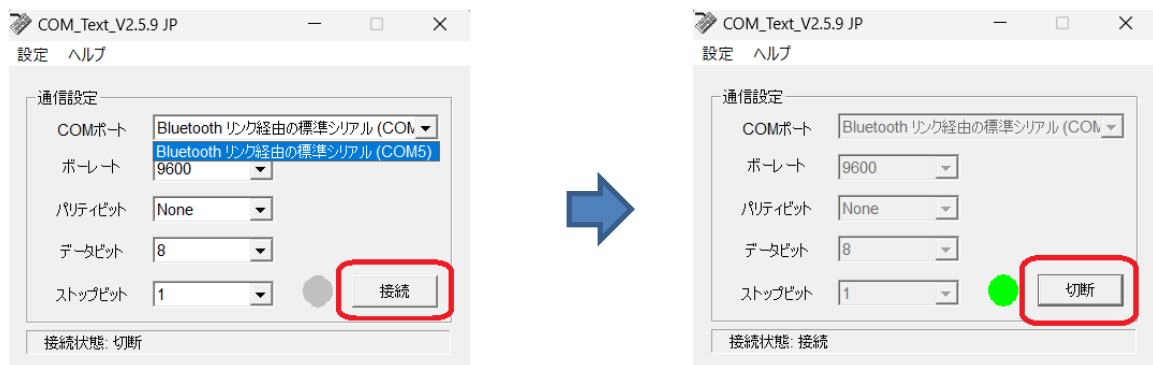
4. ドライバーを要求された場合は、「driver」フォルダを選択してください。

5. これで Virtual COM としてご利用頂けます。

### ■その 2 : COM\_Text の利用

1. 付属の通信ソフト「COM\_Text」を起動して下さい。COM ポート一覧から COM 番号が確認されたら、「接続」をクリックして下さい。接続完了後は丸いアイコンが緑に変わります。





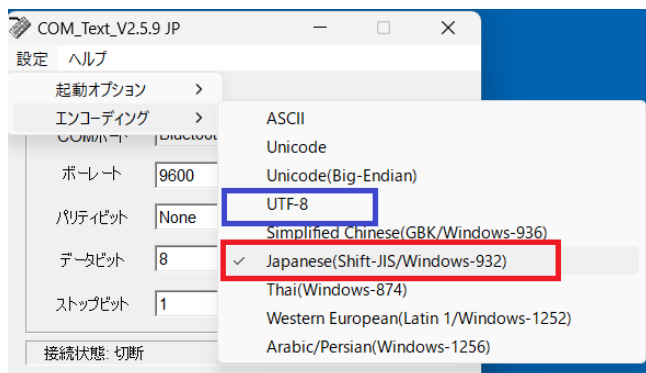
2. 起動画面の設定メニュー「エンコーディング」より「Japanese 或いは UTF-8」を選択します。

- a. 「接続」ボタンをクリックして、バーコードリーダーとの接続を切断します。
- b. 「エンコーディング」の設定を「Japanese」または「UTF-8」に設定します。

※エンコーディングの種類が不明な場合:

まずは「Japanese」を選んでみてください。

- c. 「接続」ボタンをクリックして、再度接続します。



3. 設定メニュー「起動オプション」より項目を選択（チェック入れる）します。



※「起動後自動接続」は前回のソフト終了時と同じ USB ポートに接続されている場合のみ有効です。PC の設定（複数 COM ポートが存在する場合など）により有効に出来ない場合がございます。

4.設定は以上です。

エラー画面が出ず、メモ帳などに日本語文字が送信できれば完成です。

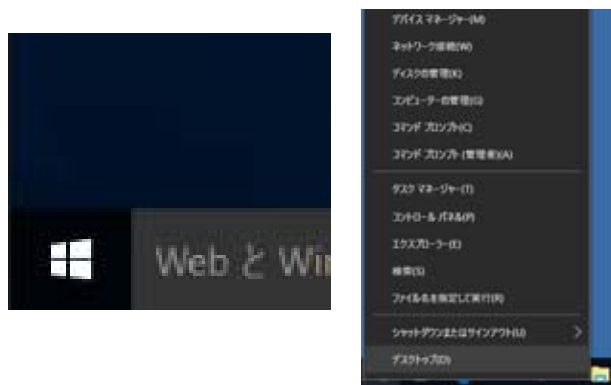
例：

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	240809-10	菌チャレ	ABC123テスト注射液					
2	240809-10	菌チャレ	ABC123テスト注射液					
3	240809-10	菌チャレ	ABC123テスト注射液					
4	240809-10	菌チャレ	ABC123テスト注射液					
5	240809-10	菌チャレ	ABC123テスト注射液					
6	240809-10	菌チャレ	ABC123テスト注射液					
7	240809-10	菌チャレ	ABC123テスト注射液					
8								
9								
10								

■補足：COM ポート番号の確認

【Windows7/Windows10/Windows11】の場合：

1. コンピュータもしくはPC よりデバイスマネージャを起動します。



2. ポート (COM と LPT) より「USB シリアル デバイス」の COM 番号を確認します。

